

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報			
ふりがな	かがみ まさひろ		
氏名	鏡 昌博		
所属	株式会社 ランドバンク山形		
役職	代表取締役		
活動エリア	国内		
連絡先	住所	〒	
	電話番号		
	メールアドレス	info@landbankyamagata.com	
キャッチコピー	「新しい地方再生」		
自己PR	<p>○32年間の行政経験の活用と株式会社ランドバンク山形設立 ふるさと山形の衰退に心を痛め、32年間の市役所生活にピリオドをうち、令和7年4月株式会社ランドバンク山形を設立し代表取締役に就任。 ○行政や民間の視点を持つ 平成28年から空き家対策係長&NPOかみのやまランドバンクの副理事長として「まちなか再生」に動き出す。行政は議会、関係課、上司との合意形成などに時間がかかることを背景に、どこの自治体も空き家対策に苦慮するが、これまで、行政の顔とNPOの顔を使い分けて3倍速の空き家再生を実践。32年の行政経験を活かした空き家再生に向けた組織づくり、物件グループ、担い手セレクト、資金調達、コンテンツづくりなど「まちなか再生」のツボをお伝えできる。 ○市役所時代の活動 在職中に取得した1級建築士の資格を活かし空き家リノベーションを進めながら、令和元年にNPO法人かみのやまランドバンクを設立し、衰退したまちの魅力の再構築として地域愛を育む原っぱ広場の整備やイベント開催に取り組んだ。また、担い手のセレクトやポテンシャルのある空き家のグループを展開し魅力を高めながら面的なエリア再生に取り組む。空家等対策計画を立案し、まちなかにランドバンクエリア(空家等対策重点区域)を設定。空き家再生における事業構想づくりから伴走支援、さらに、創業者の資金調達や商品開発に取り組み、当時、出店が無い0ベースのまちなかにおしゃれなカフェなど3倍速で空き家再生を促進した。 ○空家再生コーディネート物件 厩戸、そば & カフェharappa、厩戸商店、農園カフェまってる、お好み焼き屋ふうふうなど ○ランドバンク鏡メソッドの展開 ランドバンク山形では創業リスクを抑え安定した経営ができる環境として地産地消による安全安心な食を活用したコンテンツづくりや特定のエリアで複数の店舗をつなぎ魅力の拡大を図りながら空き家再生・開業を伴走している。他者には無い行政経験を活かした視点を交えながら、ランドバンク鏡メソッドにて空き家を活用し、まちなかのエリアリノベーション、滞留空間づくり、賑わいづくり、担い手育成、コンテンツづくり、組織づくり、資金調達などの新しい地方再生を実践できる。</p>		
関連ホームページ	名称	アドレス	
	都市再生推進法人/認定NPO法人かみのやまランドバンク	https://kaminoyama-landbank.com/	
2. 略歴・受賞歴			
略歴・受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ◆山形県上市市出身 ◆平成5年度 上市市役所入庁 ◆平成22年度 1級建築士取得 ◆平成28年度 空家等対策計画立案 ◆令和元年度 NPO法人かみのやまランドバンク設立・副理事長就任、全国初「住み替えバンク」企画・立案 ◆令和3年度 都市再生推進法人かみのやまランドバンク認定、建設課 エリアマネジメント推進室 ◆令和4年度 クラウドファンディング活用型まちづくりファンド制度運用開始(ランドバンクエリア設定) ◆令和5年度 日本建築学会正会員 ◆令和6年度 上市市役所退職 ◆令和7年度 株式会社 ランドバンク山形 代表取締役就任 		
3. 取組分野			
観光	()		
移住・定住・関係人口	()		
農林水産業	()		
起業支援	()		
● まちなか再生	(持続できる空き家再生マネジメント、創業者のインキュベーター、エリアリノベーション、NPOなど組織づくり、物件グループ、担い手セレクト、資金調達など新たな魅力づくり)		
集落再生	()		
環境	()		
その他	()		



4. ふるさと財団での実績	
外部専門家 (活用助成)	
5. 取組内容・実績	
取組内容・実績	<p>【取組事例①】</p> <p>(1)事業名 : ランドバンクエリア(空家等対策重点区域)再生事業 (2)対象地 : 山形県上山市 (3)事業目的: 上山城を中心とするかみのやま温泉街、武家屋敷、城下町などの観光資源が残るポテンシャルのあるエリアをランドバンクエリア(空家等対策重点区域)として位置付け、新たな魅力創出、賑わいづくりを行いながら回遊性を高め、まちなかを再生し持続的に経済循環を起こし、交流の場づくりなど活性化を図る。</p> <p>(4)事業内容: 都市再生推進法人/NPO法人かみのやまランドバンクと市役所の調整役として産学官金の連携によるエリアリノベーション、創業者となる担い手のセレクト・インキュベーションと共に地産地消に特化した商品コンテンツづくり、資金調達、小規模連鎖型区画再編事業(ランドバンク)の暫定利用として原っぱ広場整備、イベント開催など実施した。</p> <p>(5)事業による成果: 令和元年度まで空き家の再生が皆無に等しかった「まちなか」におしゃれなカフェなどの再生や原っぱ広場の整備し、回遊性の向上、にぎわいづくりに繋がった。近年、空き家再生が3倍速で進み、空き家再生を通してまちづくりに関わる住民が増加傾向にあり、次のステップとしてチャレンジショップやチャレンジキッチンなど新規創業者の受け皿となる入口をコーディネートした。これから、ランドバンクエリア内からエリア外に波紋のように空き家再生が広がっていく流れが生まれ始めている。</p> <p>※ 空き家再生コーディネート物件 厩戸、そば & カフェharappa、厩戸商店、農園カフェまってる、お好み焼き屋ふうふうなど (Instagramで検索ください)</p> <p>※上記以外の取組内容・実績</p>